

様式1

領収書等添付一覧表

(令和3(2021)年度)


支出項目		調査研究費		
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額	支払先
1-1	R3.12.2	11月18・19日 福島視察	205,676円	(有)品田商会、他
1-2	R3.12.3	11月24～26日 青森視察	651,637円	JR東日本、他
1-3		以下空欄		
1-4				
1-5				
1-6				
1-7				
1-8				
1-9				
1-10				
1-11				
1-12				
1-13				
1-14				
1-15				
計			857,313円	

※支出項目ごとに支出年月日順にまとめ、表紙として提出してください。

会派長	経理責任者
阿部	阿部

政務活動費

令和3年12月17日

氏名 阿部 基 

政務活動経費請求書（精算書）

政務活動経費について、次の通り請求（精算）します。

月 日	項 目	金 額	備 考
12月2日	交通費	44,111	11/18~19レンタカー代（柏崎市⇄福島県双葉郡、いわき市）
11月19日	交通費	16,695	11/18~19高速料金（柏崎市⇄福島県双葉郡、いわき市）、駐車場 ※別紙按分表による
11月19日	自動車燃料費	6,720	レンタカー燃料代 ※別紙案分表による
11月18日	視察受入等負担金	52,050	伝承館研修 ※別紙案分表による
11月18日	視察受入等負担金	3,600	東日本大震災原子力災害伝承館入館料 600円×6人
11月19日	視察受入等負担金	1,800	震災遺構 入館料 300円×6人
11月18日	旅費	44,700	宿泊費 7,450円×6人
11月19日	旅費	36,000	夕食代 3,000円×6人 旅費雑費 1,500円×2日×6人
合 計		205,676	
概算（仮）払額			
差引	（請求額）	205,676	
	（返金額）		
（備考）	11月18日～19日 福島視察 参加者：阿部基・星野正仁・柄沢均・山本博文・白川正志・田邊優香 ※会派公明党との合同視察のため、交通費・視察受入等負担金の一部及び自動車燃料費は別表のとおり按分する。		

支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 2 研修費 <input type="checkbox"/> 3 広報費 <input type="checkbox"/> 4 広聴費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 6 会議費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費 <input type="checkbox"/> 9 人件費 <input type="checkbox"/> 10 事務所費	整理番号 （項目別）
		1 - 1

領 収 書 等 整 理 票

会派名 柏崎の風

整理番号 1 - 1 - 1

支 出 項 目				※該当する項目に○印
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費	
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
9 人件費	10 事務所費	X		

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

コードNo.

No 1133-10

柏崎の風

様

金 額			¥	4	4	1	1	1	円
-----	--	--	---	---	---	---	---	---	---

但し

上記の金額正に受領致しました

令和 3 年 12 月 2 日

請求額¥

現金¥

小切手¥

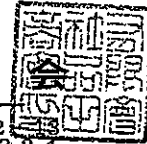


有限会社

品田商

代表取締役
本社給油所
整備センター
ユーロヴァーン

品田 庄
柏崎市松波2-2-33
☎代 23-1324
柏崎市松波4-1-68
☎代 23-2227
柏崎市原町6-48
☎ 0257-21-3335



2021年11月18日・19日 福島視察
按分表

	合計	柏崎の風	公明党	備考
【交通費】 高速代・駐車場代	22,260	16,695	5,565	領収書原本は柏崎の風保管 柏崎の風6名・公明党2名 (2,782.5円/1人)
【自動車燃料費】 レンタカー燃料代	8,960	6,720	2,240	領収書原本は柏崎の風保管 柏崎の風6名・公明党2名 (1,120円/1人)
【視察受入等負担金】 東日本大震災原子力災害伝承館	69,400	52,050	17,350	領収書原本は柏崎の風保管 柏崎の風6名・公明党2名 (8,675円/1人)

領 収 書 等 整 理 票

会派名 柏崎の風

整理番号 1 - 1 - 4

支出項目		※該当する項目に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	X	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 常磐富岡

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

21年11月18日12時26分

車種 中型

通行料金 ¥9,000-
(外訳)

—入口料金所— 柏崎

MASTER 有効期限24年 9月

会員番号 (支払 - 1回払い)

*****20000398

ETCなら小銭不要。各種割引もあります。

便利でお得なETCをぜひご利用下さい。

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

取扱番号201-00770811-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 いわき四倉

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

21年11月18日17時41分

車種 中型

通行料金 ¥1,280-
(外訳)

—入口料金所— 大熊

MASTER 有効期限**年**月

会員番号 (支払 - 1回払い)

*****0398

AID:A0000000041010

承認番号:241579

ETCなら小銭不要。各種割引もあります。

便利でお得なETCをぜひご利用下さい。

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

取扱番号213-01761709-00

領収書等整理票

会派名 柏崎の風

整理番号 1 - 1 - 5

支出項目		※該当する項目に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費		

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 常盤双葉

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

21年11月19日 8時59分

車種 中型

通行料金 ¥1,860-
(外訳)

—入口料金所— いわき中央

MASTER 有効期限24年 9月

会員番号 (支払 - 1回払い)

*****20000398

ETCなら小銭不要。各種割引もあります。

便利でお得なETCをぜひご利用下さい。

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

取扱番号202-00980820-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 柏崎

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

21年11月19日21時14分

車種 中型

通行料金 ¥7,120-
(外訳)

—入口料金所— 小野

MASTER 有効期限24年 9月

会員番号 (支払 - 1回払い)

*****20000398

高速道路上で停止車両を見聞きした際は、

停止車両や人に注意しながら安全走行を!

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

取扱番号202-02251723-00

Enejet
ドットコヒー

納品書(領収書)

(株)ENEOSジェネレーションズ
いわき中央インター店
いわき市内郷御台境町鬼越159-1
TEL:0246-27-8232
2021/11/19(金)08:13

VISA/Master

XXXXXXXXXXXX0398 0202

売上 マイストカード

軽油			
120010			¥8960
63.10L	@142.0	L-3 N-9	
(内軽油本体)	@109.9		¥6935
(内軽油税)	@32.1		¥2025

小計 ¥8,960

(10%対象) ¥6,935

内消費税 ¥630

合計 ¥8,960

承認No. 0000135

支払方法 一括

事前OK

端末処理通番 10417

Mastercard

AC000000041010

※本書保管上のお願!!!

財布・手帳等にはさんで保管頂く
場合は、印刷面を内側に折り保管
をお願い致します。

No. 8177 担当:0001

POS番号01

領 収 書 等 整 理 票

会派名 柏崎の風

整理番号 1 - 1 - 6

支 出 項 目		※該当する項目に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費		

ご請求・領収証 / ご宿泊証明書 No. 211118056
 Receipt / Accommodation Certificate

柏崎の風 様



ホテル **OI** いわき
 〒970-8026 福島県いわき市平字大工町6-6
 ☎0246(22)8888 代

お部屋番号 Room No.	室数 Number of Rooms	ご利用人数 Persons	泊数 Nights	ご到着日 Arrival	ご出発日 Departure
1018	1	1	1	2021/11/18	2021/11/19

ご利用明細 Description	単価 Unit Price	数量 QTY	金額 Amount
駐車場代 (マイクロバス)	3,000	1	3,000
ご利用金計 Total Amount			¥3,000

ご署名 _____ 様

ご請求先 _____ 様

領 収 証

柏崎の風 様

No. 211118056



ホテル **OI** いわき
 〒970-8026 福島県いわき市平字大工町6-6
 ☎0246(22)8888 代

領収金額
Amount Received
¥3,000-

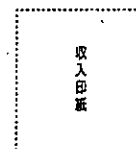


発行日
Issue
 2021/11/18

但し

として上記の金額正に領収致しました。
 The amount mentioned has been received.

内訳
 現金
 カード



領収書等整理票

会派名 柏崎の風
整理番号 1 - 1 - 7

支出項目				※該当する項目に○印
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費	
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
9 人件費	10 事務所費			

2021年11月18日(木)

領収証様

柏崎の風 公明党

¥69,400-

上記正に領収しました(消費税等 ¥6,309-を含みます) 印紙

東日本大震災・原子力災害伝承館
福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39
電話 0240-23-4402

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。 0001-0513-4612

現計 (消費税等) ¥69,400 ¥6,309

2021年11月18日(木) 13:57 No:0001

0000000004016 一般 1個 ¥60,000
0003特別料金 車30,000 X 2個 内 ¥6,800
0000000002004 0002研修費1・半日 内 ¥700
0000000002010 0002空講1・半日 内 ¥600
0002空講1・半日 内 ¥1,300
0002空講分面半日 内 ¥69,400
0000000002020 0002研修半面半日 内 ¥6,400
0002研修半面半日 内 ¥6,309
小計 ¥69,400
10%内税対象額 10.00% ¥69,400
内税10% ¥6,309
合計 ¥69,400
(内消費税等 ¥6,309)

経マークは軽減税率対象商品です

黄No:00000001:1
取引No:4611 6点買

2021年11月18日(木)

領収証様

柏崎の風

¥3,600-

上記正に領収しました(消費税等 ¥327-を含みます) 印紙

東日本大震災・原子力災害伝承館
福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39
電話 0240-23-4402

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。 0001-0512-4610

現計 (消費税等) ¥3,600 ¥327

2021年11月18日(木) 13:56 No:0001

0000000001001 一般 1個 ¥3,600
0001入館一般個人 車600 X 6個 内 ¥327
小計 ¥3,600
10%内税対象額 10.00% ¥3,600
内税10% ¥327
合計 ¥3,600
(内消費税等 ¥327)

経マークは軽減税率対象商品です

黄No:00000001:1
取引No:4609 6点買

No.63

柏崎の風 様

領収証

¥1,800 円

上記「震災遺構浪江町立請戸小学校」入館料として領収しました

令和 3年11月19日

浪江町会計管理者 福島県双葉郡浪江町会計管理者印

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

会派名 柏崎の風

整理番号 1 - 1 - 13

支出項目		※該当する項目に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費		

ご請求・領収証 / ご宿泊証明書

No. 21118055

Receipt / Accommodation Certificate

田邊 優香 様



ホテル **oiわき**
〒970-8215 福島県いわき市平字大工町6-6
☎0246(22)8888 内

お部屋番号 Room No.	室数 Number of Rooms	ご利用人数 Persons	泊数 Nights	ご到着日 Arrival	ご出発日 Departure
1018	1	1	1	2021/11/18	2021/11/19

ご利用明細 Description	単価 Unit Price	数量 QTY	金額 Amount
ご宿泊料	7,450	1	7,450
ご利用金計 Total Amount			¥7,450

ご署名 _____ 様

ご請求先 _____ 様

領 収 証

田邊 優香 様

No. 21118055



ホテル **oiわき**
〒970-8215 福島県いわき市平字大工町6-6
☎0246(22)8888 内

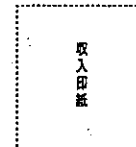
領収金額 Amount Received	
¥7,450-	

発行日
Issue
2021/11/18

但し

として上記の金額正に領収致しました。
The amount mentioned has been received.

内訳
現金
カード



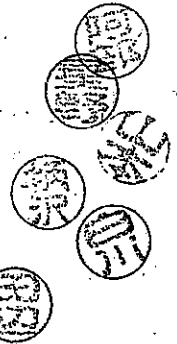
※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

会派長
阿部 基 

政務活動費






令和3年12月2日

柏崎の風
氏名 阿部 基
星野 正仁
山本 博文
柄沢 均
白川 正志
田邊 優香



政務活動報告書

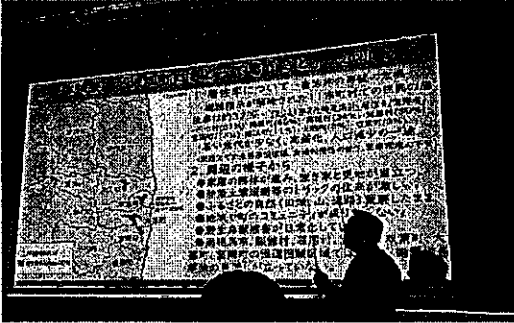
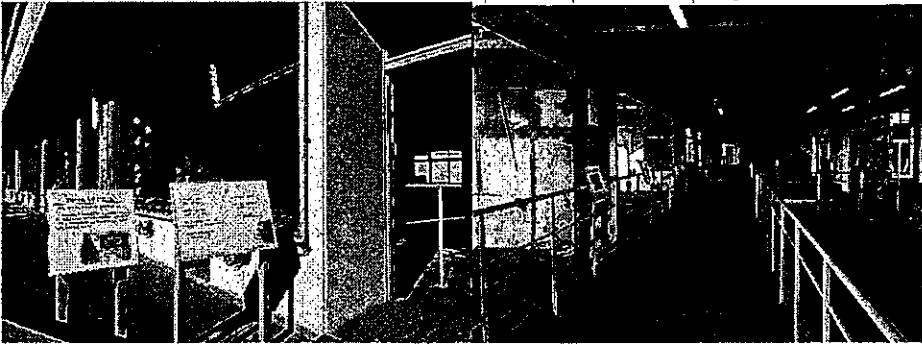
次のとおり報告します。

種 別	■調査研究 (□行政視察) □研修会 □要請・陳情 □各種会議	
期 間	令和3年11月18日(木) ~ 令和3年11月19日(金)	
1	日 時	11月18日(木) 14時~17時 11月19日(木) 9時~11時
	用 務	東日本大震災・原子力災害伝承館、震災遺構浪江町立請戸小学校
	出張先	福島県双葉郡双葉町、浪江町
	調査又は要望項目(※)	津波や原子力災害で被災した施設の現状及び復興について
	対応者(※)	東日本大震災・原子力災害伝承館職員及び語り部  氏
	報 告	別紙のとおり
2	日 時	11月19日(金) 12時 ~ 11月19日(金) 17時
	用 務	福島第一原子力発電所
	出張先	福島県双葉郡大熊町
	調査又は要望項目(※)	廃炉作業の現状とALPS処理水の海洋放出について
	対応者(※)	東京電力ホールディングス株式会社 福島復興本社副代表  氏 福島第一原子力発電所長  氏 福島第一廃炉推進カンパニー  氏 福島第一廃炉推進カンパニー  氏
	報 告	別紙のとおり

※研修会、各種会議は記入不要

出張報告

報告日 令和3年12月2日

会派名	柏崎の風
報告者氏名	阿部 基、星野 正仁、柄沢 均、山本 博文、白川 正志、田邊 優香
種 別	■調査研究 (□行政視察) □研修会 □要請・陳情 □各種会議
用 務	東日本大震災・原子力災害伝承館、震災遺構浪江町立請戸小学校
日 時	令和3年11月18日(木)14時～17時・11月19日(金)9時～11時
場 所 (会場)	福島県双葉郡双葉町、双葉郡浪江町
調査項目等	津波や原子力災害で被災した施設の現状及び復興について
概 要	<p>○東日本大震災・原子力災害伝承館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内にて、画像や写真、現物による災害発生時や避難時の説明 ・車窓から立ち入り困難地域の現状説明 ・地域住民の語り部 氏による震災時の講話  <p>○震災遺構浪江町立請戸小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・震災時状況で残る請戸小学校内の見学 ・大地震、大津波の避難状況の説明 

所感等

【阿部 基】

・東日本大震災、原子力災害で被害を受けた双葉町、浪江町を視察させて頂き、災害の大きさを改めて痛感しました。10年9ヶ月が経過していますが、未だにある立ち入り困難地域を目に焼き付けるとともに、除染や新たな工業団地など、復興が進む状況も確認できました。また、地域住民の語り部である■■■■氏より講話をして頂き、震災時の苦悩を学ぶことができました。福島の実状や記録、記憶を教訓として、柏崎市民の命と暮らしを守る、防災に結び付けられるよう、研究してまいります。

【星野 正仁】

・伝承館を見学し私自身震災後約十年が経過し記憶が薄れてきていました。しかしこの伝承館、語り部の方の話聞いてあらためて地震・津波・原子力災害と言う類を見ない複合災害であったこと。今尚帰宅できない現実など見て聞いてきました。この経験は他人事ではなく自分事として考え、学び教訓を生かすことが大切と感じました。今後は災害への備え、減災、命を守ることを語り継いでいくことの大切さを学びました。今後の活動に生かしていきます。

【柄沢 均】

・大地震、大津波そして複合災害についての当時の状況、そして現在の復興状況を確認した。東日本大震災から10年たった今、改めて災害の大きさを痛感させられた。津波から全員が避難することができた請戸小学校での教職員や児童の判断力と行動力からは、日常での問題意識の持ち方とまちをよく知ることが大切であること、語り部講話による愛犬との奇跡的な再会の話からは、日常の取り戻しには災害時でのペットの保護について考える必要もあると感じた。災害は止められないが備えはできる。しっかりとした対策を築いていきたい。

【山本 博文】

・東日本大震災・原子力災害伝承館では「地震・津波・原子力災害という複合災害」による影響、復興の現状、課題を考えて、他人事ではなく自分事として考えるように説明を受けました。また、フィールドワークでは説明者が同乗して説明や解説を行いながら、車窓から立ち入り困難地域の見学を行いました。最後に、東日本大震災時に浪江町立請戸小学校の教員をしていた語り部の講師から奇跡的に児童、教職員93人が全員無事に避難することが出来たお話を聞きました。

・翌日に災害遺構の浪江町立請戸小学校を見学させていただきました。今回お聞きした事や見てきた事を柏崎市の災害対策に役立てて行きたい。

【白川 正志】

・新潟県原子力災害広域避難計画に基づく避難訓練における現場視察経験との差異を肌で感じることを主な目的として視察。伝承館：複合災害において時系列で避難や対策の優先順位を明確にし、家族や職場で共有しておく必要性を痛感。請戸小学校：地

震＝津波発生を予測した近隣住民による声かけ、それに対する現場の先生たちの決断力、避難経路の選択に児童の助言を受け入れた感性が奇跡を生んだと知り、準備・対策だけではなく瞬時に命を守る選択ができる実体験の必要性を提案していきたい。


【田邊 優香】

・東日本大震災・原子力災害伝承館では、「地震・津波・原子力災害」という世界で類を見ない複合災害であり、展示物や写真から想像を絶する事態だったという事を改めて痛感してきました。そして何より、災害は他人事ではなく、自分事として捉えることが大事だと感じました。10年経過してもなお帰還困難区域として位置づけられる地区もあるなか、復興に向けて挑戦する姿は勇気づけられるものがありました。今回の視察をもとに今後の災害対策や防災に結びつけ、今後の活動に生かしていきたいと思えます。

出張報告

報告日

令和3年12月2日

会派名	柏崎の風
報告者氏名	阿部 基、星野 正仁、柄沢 均、山本 博文、白川 正志、田邊 優香
種別	■調査研究 (□行政視察) □研修会 □要請・陳情 □各種会議
用務	福島第一原子力発電所視察
日時	令和3年11月19日(金) 12:00~17:00
場所 (会場)	福島県双葉郡大熊町
調査項目等	廃炉作業の現状とALPS処理水の海洋放出について
概要	<p>○廃炉資料館</p> <ul style="list-style-type: none">・原子力災害時の状況 (館内説明者 福島復興本社副代表・XXXXXXXXXX氏) <p>○福島第一原子力発電所 構内視察</p> <ul style="list-style-type: none">(質疑応答者 福島第一原子力発電所長・XXXXXXXXXX氏)(構内説明者 福島第一廃炉推進カンパニー・XXXXXXXXXX氏、XXXXXXXXXX氏)・1~4号機 外観確認・汚染水対策、トリチウム、ALPS処理水の説明
	

所感等

【阿部 基】

・カーボンニュートラルを実現し、安定した電力供給を目指すために原子力の必要性を訴えるため、原子力災害から廃炉に取り組む福島第一原子力発電所の現状を視察しました。廃炉に向けての工事が確実に進む一方で、災害時から変わらない状況の施設もあることに、改めて原子力災害の怖さを痛感しました。また、たまり続ける処理水の状況も確認できました。柏崎刈羽原子力発電所再稼働に向けて、安全第一に、そして市民の不安を払拭できるよう、課題は多いが、調査研究してまいります。

【星野 正仁】

・福島第一原子力発電所を視察して前回視察した時より、確実に廃炉作業が進んでいました。各号機に合わせた工事を確実に進められていることを確認しました。更に今後の計画についても説明を受けました。この取り組みは、将来柏崎刈羽原子力発電所の廃炉作業に生かされていくと思います。そして、処理水に関する取り組みについて詳しく説明を受け安全に基準値内の数値で放出されると聞きました。様々な取り組み、検証を柏崎刈羽原子力発電所の中で生かしていただきたいと思います。

【柄沢 均】

・発電所構内では環境整備が進み1～4号機原子炉建屋外観俯瞰エリアでは降車しての視察ができた。使用済燃料の取り出しや燃料デブリの取り出し、汚染水対策など廃炉作業が進められている。しかしながら東日本大震災から10年が経ちまだ続くこの状況から、絶対に原子力災害を引き起こしてはならないと改めて痛感した。脱炭素が進み、再生可能エネルギーの現状を考えると原子力は選択肢の一つであるが、柏崎刈羽原子力発電所では数多くの問題で再稼働に至っていない。問題解決についてしっかりと体制を整え、安全文化の構築に努めてほしい。我々もまた、しっかりと注視していかなければならない。

【山本 博文】

・福島第一原子力発電所の廃炉に向けての取り組みを視察させていただきました。2年前に視察したときには1号機から4号機の前は車内からの視察でしたが、今回は外で間近に廃炉作業の現場を見ることが出来ました。つまり、放射線量の低減による軽装備化が進んでいるとも感じました。また、各号機の高度技術の廃炉作業が進んでいて3号機、4号機の燃料の取り出し作業が既に完了していました。国の基準を満たすALPS処理水等の処分方法の説明を受けて、安全な海洋放出に向けて取り組んでいることを間近で感じることも出来ました。今後も柏崎刈羽原発で生かしていきたい

【白川 正志】

・遠隔操作による使用済燃料棒の取り出し、およびメルトダウンした際の燃料デブリの取り出しに向けたプロジェクトチームによるチャレンジに関して主に着眼し視察した。それぞれ過去に経験のない環境や号機によって異なる状況に対して、試行錯誤



を繰り返しノウハウ・知見が蓄積されていっていると感じた。英国製ロボットアームを採用された理由を質問したところ「核融合炉での実績」と回答があり、失敗が許されない場面での前例主義が予測不能な未来を切り拓けるか、を見守っていきたい。

【田邊 優香】

・福島第一原子力発電所の視察をさせていただきました。2年前に初めて視察した時より、放射線量の低減により軽装備で構内を移動できる事に、廃炉に向けて確実に進んでいるという事がよくわかりました。また、ALPS処理水の処分方法についても説明を受けました。規制基準値を確実に下回るまで浄化処理をし、安全に海洋放出できるように取り組んでいることも理解できました。







今後も福島第一原子力発電所の廃炉を見守るとともに、柏崎刈羽原子力発電所の再稼働に向けての調査研究に活かしていきたいと思います。

様式3

会派長	経理責任者
阿部 基 	田邊 優香 

政務活動費

令和3年11月12日

柏崎の風
氏名 阿部 基 
星野 正仁 
山本 博文 
柄沢 均 
白川 正志 
田邊 優香 

政務活動申出書

次のとおり申出します。

種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究 (<input type="checkbox"/> 行政視察) <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 各種会議	
期 間	令和3年11月18日(木) ~ 令和3年11月19日(金)	
用 務	1	東日本大震災・原子力災害伝承館
	2	福島第一原子力発電所
	3	
	4	
出張先	1	福島県双葉郡双葉町
	2	福島県双葉郡大熊町
	3	
	4	
調査又は 要望項目	1	津波や原子力災害で被災した施設の現状及び復興の過程
	2	廃炉作業の現状と今後の対応
	3	
	4	
※研修会、各種会議は記入不要		
その他	公共交通機関が少なく、レンタカーを使用することにより経費削減にもなるため。	

添付書類

- ・調査研究(行政視察含む)、陳情・要請活動の場合は行程表等
- ・研修会、各種会議等参加の場合は、内容がわかる書類等(写し)

様式3-2

1 主な行程



月 日	発着地	視察地	用務	宿泊地	備考
11/18	柏崎市 発 福島県双葉郡 着	東日本大震災原子力災害伝承館	災害後の現状視察	福島県いわき市	
11/19	福島県双葉郡 発 柏崎市 着	東京電力福島第一原子力発電所	廃炉への取り組みと現状視察		
/					
/					
7					
/					

前泊必要 (理由:)

後泊必要 (理由:)

2 必要経費

・ 宿泊費	7,500 円	× 2 人	15,000 円
・ 研修費	9,500 円	× 2 人	19,000 円
・ 交通費	12,000 円	× 2 人	24,000 円

会派長	経理責任者
	

政務活動費

令和3年12月17日

氏名 阿部 基



政務活動経費請求書（精算書）

政務活動経費について、次の通り請求（精算）します。

月 日	項 目	金 額	備 考
11月13日	旅費	295,960	電車代 ※按分・内訳表のとおり
11月16日	旅費	42,280	電車代 ※按分・内訳表のとおり
11月24日	旅費	13,760	電車代 ※按分・内訳表のとおり
11月24日	旅費	7,040	電車代 ※按分・内訳表のとおり
12月3日	交通費	38,720	レンタカー代 七戸十和田駅⇄むつ市内
12月3日	振込料	880	レンタカー代振込
11月26日	自動車燃料費	4,677	レンタカー燃料代 ※按分・内訳表のとおり
11月26日	旅費	164,320	宿泊費（むつグランドホテル） 10,270円×2泊×8人
11月26日	旅費	84,000	夕食代 3,000円×2回×8人 旅費雑費 1,500円×3日×8人
合 計		651,637	
概算（仮）払額			
差引	（請求額）	651,637	
	（返金額）		
11月24日～26日 青森視察 （備考）参加者：阿部基・星野正仁・春川敏浩・柄沢均・山本博文・白川正志・ 田邊優香・近藤由香里 ※会派公明党との合同視察のため、自動車燃料費は別表のとおり按分する。			

支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 2 研修費 <input type="checkbox"/> 3 広報費 <input type="checkbox"/> 4 広聴費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 6 会議費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費 <input type="checkbox"/> 9 人件費 <input type="checkbox"/> 10 事務所費	整理番号 （項目別）
		1 - 2

2021年11月24日～26日 青森視察

按分・内訳表

	合計	柏崎の風	公明党	備考
【旅費】 電車代 (11月13日購入)		295,960		当初参加者分 計42,280円×7人=295,960円 (往復乗車券、割引適用) 柏崎～七戸十和田 21,380円 (往路指定席券) 柏崎→長岡 快速 330円 長岡→大宮 新幹線 3,860円 大宮→七戸十和田 新幹線 6,390円 (復路指定席券) 七戸十和田→大宮 新幹線 6,590円 大宮→長岡 新幹線 4,060円
【旅費】 電車代 (11月16日購入)		42,280		追加参加者分 計42,280円×1人 (往復乗車券、割引適用) 柏崎～七戸十和田 21,380円 (往路指定席券) 柏崎→長岡 快速 330円 長岡→大宮 新幹線 3,860円 大宮→七戸十和田 新幹線 6,390円 (復路指定席券) 七戸十和田→大宮 新幹線 6,590円 大宮→長岡 新幹線 4,060円
【旅費】 電車代 (11月24日購入)		13,760		※領収書なし 柏崎の風 1,720円×8人=13,760円 (往復乗車券) 七戸十和田～新青森 1,720円
【旅費】 電車代 (11月24日購入)		7,040		880円×8人=7,040円 (特定特急券特急料金) 新青森～七戸十和田 880円
【自動車燃料費】 燃料代	5,846	4,677	1,169	※領収書共有

領 収 書 等 整 理 票

会派名 柏崎の風

整理番号 1 - 2 - 2

支 出 項 目		※該当する項目に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	X	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

2021年11月13日

柏崎の風 様

金295,960円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渋 谷
税 務 署 承 認 済

東日本旅客鉄道株式会社
柏崎801 No.000010

領 収 証

2021年11月16日

柏崎の風 様

金42,280円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渋 谷
税 務 署 承 認 済

東日本旅客鉄道株式会社
柏崎801 No.000010

2021年 11 月 30 日

(-2-5

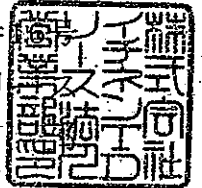
NO. 2021-1156

請 求 書

柏 崎 の 風 御中

お支払期日	2021年12月31日
お振込先	三菱UFJ銀行中之島支店 (当座預金) XXXXXXXXXX

東京都港区三田3丁目13番
株式会社イチネンTDリ
法人営業



¥38,720-

品 名	数量	単位	単 価	金 額
レンタカー 11月分(ニッポンレンタカーご利用分)	1	式		35,200
詳細は別紙の通り				
消費税				3,520
以下余白				
合 計				¥38,720-

領 収 書 等 整 理 票

会派名 柏崎の風

整理番号 1 - 2 - 7

支 出 項 目		※該当する項目に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費		

明 細 書
DESCRIPTION

むつグランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL

お部屋番号
ROOM No.

お名前
NAME

〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332

604 阿部 基様

到 着 日 ARRIVAL	出 発 日 DEPARTURE	人 数 PERSON(S)	発 行 日 ISSUED	備 考 REMARKS
2021/11/24	2021/11/26	1	2021/11/26	

日付 DATE	お部屋 ROOM	摘 要 DESCRIPTION	料 金 CHARGES	お預り金 CREDITS	残 高 BALANCE
11/24	604	宿泊代	10,270x 1		10,270
11/25	604	宿泊代	10,270x 1		20,540

総合計 TOTAL	料 金 CHARGES	お預り金 CREDITS	ご請求金額 BALANCE DUE	ご返金額 REFUND
	20,540 (内消費税 1,840)		20,540	0

なお、お勘定には消費税、また宿泊代にはお一人様入湯税150円が加算されております。
Tax are added to your bill.

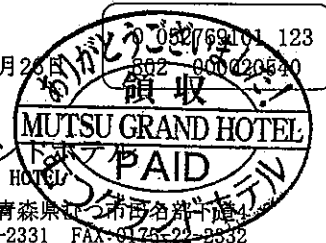
ご署名
SIGNATURE

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for patronage. We look forward to serving you again.

0 052769101 123
802 000020540

領 収 書
RECEIPT
阿部 基様

発行日
2021年11月26日



¥20,540 - (内消費税 1,840)

むつグランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL
〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332

領 収 書 等 整 理 票

会派名 柏崎の風

整理番号 1 - 2 - 8

支 出 項 目		※該当する項目に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費		

明 細 書
DESCRIPTION

むつグランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL

〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332

お部屋番号
ROOM No.

お名前
NAME

706

星野 正仁 様

到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	人数 PERSON(S)	発行日 ISSUED	備 考 REMARKS
2021/11/24	2021/11/26	1	2021/11/26	

日付 DATE	お部屋 ROOM	摘 要 DESCRIPTION	料 金 CHARGES	お預り金 CREDITS	残 高 BALANCE
11/24	706	宿泊代	10,270x 1		10,270
11/25	706	宿泊代	10,270x 1		20,540

総合計 TOTAL	料 金 CHARGES	お預り金 CREDITS	ご請求金額 BALANCE DUE	ご返金額 REFUND
	20,540 (内消費税 1,840)		20,540	0

なお、お勘定には消費税、また宿泊代にはお一人様入湯税150円が加算されております。
Tax are added to your bill.

ご 署 名
SIGNATURE

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for patronage. We look forward to serving you again.

0 052770001 307
802 000020540

領 収 書
RECEIPT

星野 正仁 様

¥20,540—(内消費税 1,840)

発行日
2021年11月26日

0 052770001 307
802 000020540
領 収
MUTSU GRAND HOTEL
PAID
むつグランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL
〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332

領収書等整理票

会派名 柏崎の風

整理番号 1 - 2 - 9

支出項目		※該当する項目に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費		

明細書
DESCRIPTION

むつグランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL

〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332

お部屋番号
ROOM No.

お名前
NAME

608

春川 敏浩 様

到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	人数 PERSON(S)	発行日 ISSUED	備考 REMARKS
2021/11/24	2021/11/26	1	2021/11/26	

日付 DATE	お部屋 ROOM	摘要 DESCRIPTION	料金 CHARGES	お預り金 CREDITS	残高 BALANCE
11/24	608	宿泊代	10,270x 1		10,270
11/25	608	宿泊代	10,270x 1		20,540

総合計 TOTAL	料金 CHARGES	お預り金 CREDITS	ご請求金額 BALANCE DUE	ご返金額 REFUND
	20,540 (内消費税 1,840)		20,540	0

なお、お勘定には消費税、また宿泊代にはお一人様入湯税150円が加算されております。
Tax are added to your bill.

ご署名
SIGNATURE

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for patronage. We look forward to serving you again.

0 052771701 123
802 000020540

領収書
RECEIPT

春川 敏浩 様

¥20,540 - (内消費税 1,840)

発行日
2021年11月26日



むつグランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL
〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332

領 収 書 等 整 理 票

会派名 柏崎の風

整理番号 1 - 2 - 10

支 出 項 目		※該当する項目に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費		

明 細 書
DESCRIPTION

むつグランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL

〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332

お部屋番号
ROOM No.

お名前
NAME

705

柄澤 均 様

到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	人数 PERSON(S)	発行日 ISSUED	備考 REMARKS
2021/11/24	2021/11/26	1	2021/11/26	

日付 DATE	お部屋 ROOM	摘 要 DESCRIPTION	料 金 CHARGES	お預り金 CREDITS	残 高 BALANCE
11/24	705	宿泊代	10,270x 1	10,270	10,270
11/25	705	宿泊代	10,270x 1	10,270	20,540

総合計 TOTAL	料 金 CHARGES (内消費税 1,840)	お預り金 CREDITS	ご請求金額 BALANCE DUE 20,540	ご返金額 REFUND 0

なお、お勘定には消費税、また宿泊代にはお一人様入湯税150円が加算されております。
Tax are added to your bill.

ご署名
SIGNATURE

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for patronage. We look forward to serving you again.

0 052772201 307
802 000020540

領 収 書
RECEIPT

柄澤 均 様

¥20,540 - (内消費税 1,840)

発行日
2021年11月26日

むつグランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL

〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332



領 収 書 等 整 理 票

会派名 柏崎の風

整理番号 1 - 2 - ()

支出項目		※該当する項目に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費		

明 細 書
DESCRIPTION

むつグランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL
〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332

お部屋番号 ROOM No.

お名前 NAME

605 山本 博文様

到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	人数 PERSON(S)	発行日 ISSUED	備考 REMARKS
2021/11/24	2021/11/26	1	2021/11/26	

日付 DATE	お部屋 ROOM	摘 要 DESCRIPTION	料 金 CHARGES	お預り金 CREDITS	残 高 BALANCE
11/24	605	宿泊代	10,270x 1		10,270
11/25	605	宿泊代	10,270x 1		20,540

総合計 TOTAL	料 金 CHARGES	お預り金 CREDITS	ご請求金額 BALANCE DUE	ご返金額 REFUND
	20,540 (内消費税 1,840)		20,540	0

なお、お勘定には消費税、また宿泊代にはお一人様入湯税150円が加算されております。
Tax are added to your bill.

ご署名
SIGNATURE

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for patronage. We look forward to serving you again.

0 052771101 123
802 000020540

領 収 書
RECEIPT

山本 博文様

〒20,540 - (内消費税 1,840)

発行日
2021年11月26日

むつグランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL

〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332



領 収 書 等 整 理 票

会派名 柏崎の風

整理番号 1 - 2 - 12

支 出 項 目				※該当する項目に○印
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費	
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
9 人件費	10 事務所費			

明 細 書
DESCRIPTION

むつグランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL

〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332

お部屋番号
ROOM No.

お名前
NAME

603

白川 正志 様

到 着 日 ARRIVAL	出 発 日 DEPARTURE	人 数 PERSON(S)	発 行 日 ISSUED	備 考 REMARKS
2021/11/24	2021/11/26	1	2021/11/26	

日 付 DATE	お部屋 ROOM	摘 要 DESCRIPTION	料 金 CHARGES	お預り金 CREDITS	残 高 BALANCE
11/24	603	宿泊代	10,270x 1		10,270
11/25	603	宿泊代	10,270x 1		20,540

総合計 TOTAL	料 金 CHARGES	お預り金 CREDITS	ご請求金額 BALANCE DUE	ご返金額 REFUND
	20,540 (内消費税 1,840)		20,540	0

なお、お勘定には消費税、また宿泊代にはお一人様入湯税150円が加算されております。
Tax are added to your bill.

ご署名
SIGNATURE

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for patronage. We look forward to serving you again.

0 052771501 123
802 000020540

領 収 書
RECEIPT

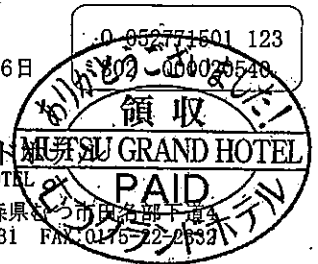
白川 正志 様

〒20,540—(内消費税 1,840)

発行日
2021年11月26日

0 052771501 123
802 000020540

むつグランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL
〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332



領収書等整理票

会派名 柏崎の風

整理番号 1 - 2 - (3)

支出項目		※該当する項目に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費		

明細書
DESCRIPTION

むつぐランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL

〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332

お部屋番号 ROOM No.
お名前 NAME

704 田邊 優香 様

到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	人数 PERSON(S)	発行日 ISSUED	備考 REMARKS
2021/11/24	2021/11/26	1	2021/11/26	

日付 DATE	お部屋 ROOM	摘要 DESCRIPTION	料金 CHARGES	お預り金 CREDITS	残高 BALANCE
11/24	704	宿泊代	10,270x 1	10,270	10,270
11/25	704	宿泊代	10,270x 1	10,270	20,540

総合計 TOTAL	料金 CHARGES	お預り金 CREDITS	ご請求金額 BALANCE DUE	ご返金額 REFUND
	20,540 (内消費税 1,840)		20,540	0

なお、お勘定には消費税、また宿泊代にはお一人様入湯税150円が加算されております。
Tax are added to your bill.

ご署名
SIGNATURE

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for patronage. We look forward to serving you again.

0 052770301 123
802 000020540

領収書
RECEIPT

田邊 優香 様

¥20,540—(内消費税 1,840)

発行日
2021年11月26日

0 052770301 123
802 000020540
領収
MUTSU GRAND HOTEL
PAID
むつぐランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL
〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332

領 収 書 等 整 理 票

会派名 柏崎の風

整理番号 1 - 2 - 14

支 出 項 目		※該当する項目に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費		

明 細 書
DESCRIPTION

むつグランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL
〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332

お部屋番号
ROOM No.

お名前
NAME

606 近藤 由香里 様

到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	人数 PERSON(S)	発行日 ISSUED	備考 REMARKS
2021/11/24	2021/11/26	1	2021/11/26	

日付 DATE	お部屋 ROOM	摘 要 DESCRIPTION	料 金 CHARGES	お預り金 CREDITS	残 高 BALANCE
11/24	606	宿泊代	10,270x 1		10,270
11/25	606	宿泊代	10,270x 1		20,540

総合計 TOTAL	料 金 CHARGES	お預り金 CREDITS	ご請求金額 BALANCE DUE	ご返金額 REFUND
	20,540 (内消費税 1,840)		20,540	0

なお、お勘定には消費税、また宿泊代にはお一人様入湯税150円が加算されております。
Tax are added to your bill.

ご署名
SIGNATURE

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for patronage. We look forward to serving you again.

0 052770701 123
802 000020540

領 収 書
RECEIPT

近藤 由香里 様

¥20,540—(内消費税 1,840)

発行日 2021年11月26日 0 052770701 123
802 000020540

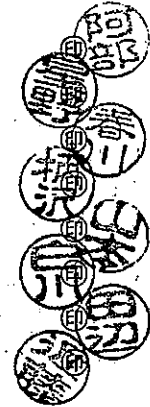
領 収
PAID
むつグランドホテル
MUTSU GRAND HOTEL
〒035-0021 青森県むつ市田名部下道4
TEL:0175-22-2331 FAX:0175-22-2332

会派長
阿部

政務活動費

令和3年12月6日

柏崎の風
氏名 阿部 基
星野 正仁
春川 敏浩
柄沢 均
山本 博文
白川 正志
田邊 優香
近藤 由香里



政務活動報告書

次のとおり報告します。

種 別	■調査研究 (□行政視察) □研修会 □要請・陳情 □各種会議	
期 間	令和3年11月24日(水) ~ 令和3年11月26日(金)	
1	日 時	11月24日(水) 14:00 ~ 11月24日(水) 17:00
	用 務	六ヶ所村原子燃料サイクル施設
	出張先	青森県上北郡六ヶ所村
	調査又は要望項目(※)	原子炉核燃料の課題調査
	対応者(※)	日本原燃(株)専務執行役 氏
		PRセンター館長 氏
		地域・広報本部副本部長 氏 広報担当、 氏、 氏
報 告	別紙のとおり	
2	日 時	11月25日(木) 10:30 ~ 11月25日(木) 11:30
	用 務	リサイクル燃料貯蔵施設(RFS)
	出張先	青森県むつ市
	調査又は要望項目(※)	原子炉核燃料の課題調査
	対応者(※)	リサイクル貯蔵燃料(株) 常務取締役 氏
		立地広報グループ 氏 氏 氏 氏 氏 氏
報 告	別紙のとおり	

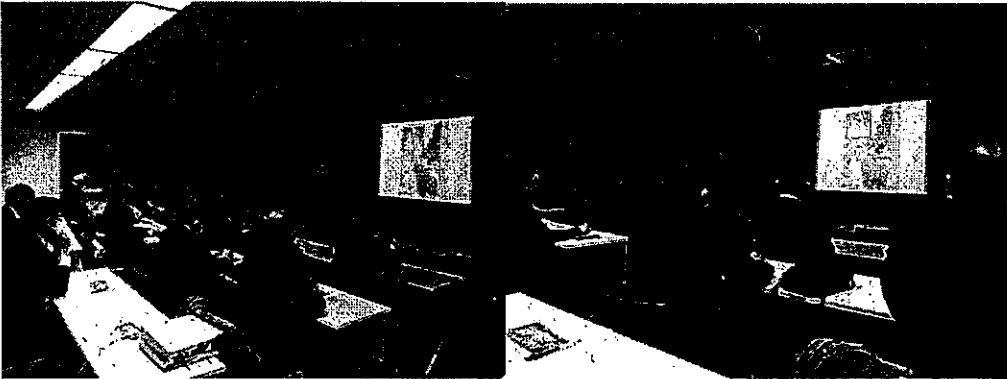
※研修会、各種会議は記入不要

3	日 時	11月25日(木) 13:20 ~ 11月25日(木) 16:30
	用 務	青森県むつ市市役所
	出張先	青森県むつ市
	調査又は 要望項目 (※)	原子炉核燃料の課題調査
	対応者 (※)	むつ市議会 大瀧議長、佐々木副議長、富岡議員、山本議員、 佐々木(肇)議員、白井議員、オブザーバー議員 8名
		むつ市 財務部長、企画政策部長、財務課長、 エネルギー戦略課長、他
報 告	別紙のとおり	
4	日 時	~
	用 務	
	出張先	
	調査又は 要望項目 (※)	
	対応者 (※)	
	報 告	別紙のとおり

※研修会、各種会議は記入不要

出張報告

報告日 令和3年12月6日

会派名	柏崎の風
報告者氏名	阿部 基、星野 正仁、春川 敏浩、柄沢 均、山本 博文、 白川 正志、田邊 優香、近藤 由香里
種別	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究 (<input checked="" type="checkbox"/> 行政視察) <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 各種会議
用務	原子燃料サイクル施設 日本原燃 株式会社 視察
日時	令和3年11月24日(水) 14:00~17:00
場所 (会場)	青森県六ヶ所村原子燃料サイクル施設
調査項目等	原子燃料サイクル施設の現状について
概要	<p>○日本原燃株式会社 原子燃料サイクル施設視察</p> <p>【対応者】日本原燃(株)専務執行役 ■■■氏・PRセンター館長 ■■■氏 地域広報副本部長 ■■■氏・広報担当 ■■■氏・■■■氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・六ヶ所原燃PRセンター視察 ・ウラン濃縮工場視察 ・低レベル放射性廃棄物埋設センター視察 ・高レベル放射性廃棄物埋蔵管理センター視察 ・使用済燃料受入貯蔵施設視察 
所感等	<p>【阿部 基】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子力発電を行う上で、必要な再処理工場、低レベル放射性廃棄物処理、高レベル放射性廃棄物貯蔵などを視察し、地震や津波、竜巻など重大事故対策の強化が進められ、柏崎刈羽原子力発電所同様に安全性向上が図られている状況を確認できた。また、施設の従業員65%が青森県出身者であり、県内出身者の雇用を進めるとも

に、資機材や備品等の供給も地元企業から行うなど、地域密着を積極的に進められているとのことであり、柏崎刈羽原子力発電所においても信頼を得るために、更なる改善を訴えていく必要性を感じた。今回の視察で感じたことを今後の研究に生かしてまいります。

【星野 正仁】

- ・原子燃料サイクル施設で現状と今後について視察してきました。徹底した安全基準対策（柏崎刈羽原子力発電所の想定と対策との違い他）の取り組み状況について資料を基に説明を受けました。併せて会社と地域との関係についても説明を受けました。説明の中で地域との共生をととても大切に考えていることに共感しました。柏崎でもさらに共生を増やしていく取り組みを進めていければと考えます。この施設はエネルギー政策（原子力発電）の将来を考えると欠かせない施設です。今後も柏崎刈羽の発電所と合わせた調査研究に取り組んでいきたいと考えています。

【春川 敏浩】

- ・2015年に引き続きの視察となったが、施設内の工事が全体的に進んでいたのが印象的で福島1Fの事故の教訓が生かされた施設である。
- ・再処理工場は現在2022年竣工を目指しているが、現在はアクティブ試験が終了した状態で、425トンが再処理済みで使用済燃料貯蔵は2,968トンとしている。新基準による適合性審査を待っている状態であった。
- ・地元採用を重視した雇用体制がとられ、財政面での県への貢献もみられる。

【柄沢 均】

- ・社員3000人の65%が青森県出身者であり、協力企業は900社、就労者数は1日5000人に上り、地域との関係が深い。原子力エネルギーにとってむつ市のリサイクル燃料備蓄センターとともに欠かせない施設であり、本市とも関係がある。竜巻対策など新規制基準による安全対策工事が進められており、再処理工場及びMOX燃料工場の稼働に期待する。また、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センターでは中間貯蔵が30年～50年とされており、国による最終処分の方針に注視したい。

【山本 博文】

- ・原子燃料サイクル施設を視察し、柏崎刈羽原子力発電所だけでなく全国の原子力発電所にとって必要な施設と感じてきました。現在新たな重大事故対応と設計基準対策の強化ということで、地震対策と竜巻対策工事が行われていました。そして、今後エネルギー政策に必要である再処理工場やMOX燃料工場本格的稼働に向けて大変期待するところであります。また、今回お話をお聞きし、地元地域との関係性を強く感じました。柏崎市の地元地域との信頼を得るためにも東京電力が生まれ変わる必要性を強く感じました。今後も調査研究をしていきたい。

【白川 正志】

- ・原子力発電所の再稼働・正常化に向けて不可欠となる原子力サイクルの確立に向けた現状を現場で感じ取る目的で視察した。「原子燃料サイクル施設」の規模の大きさと社員の地元採用率の高さおよび協力企業の多さとその地元発注率の高さから地域活性化と地場産業の振興に貢献している実態を確認。風速 100m/s 規模の竜巻対策工事が進んでおり、多額の工事費用を知ると、このレベルの対策が必要か疑問を感じる。

【田邊 優香】



- ・日本原燃株式会社にて原子燃料サイクル施設を視察した。ここでは原子力発電を支えるために原子燃料サイクルとして、動いており、柏崎市とも深く関わりがあることが理解できた。従業員の出身地の半数以上が青森県出身者であり、地元企業の産業の構築もできているという事も理解できた。柏崎刈羽原子力発電所も信頼を得るためにはどうしたらよいのか、雇用や地元企業との連携をしっかりとしたものになければならないのだ、と痛感した。今後、どのようにしていくことが良いのか、しっかりと研究していきたい。

【近藤 由香里】

- ・本施設は地域の基幹産業であると同時に、日本のエネルギーを支える重要拠点であり、原子力発電の燃料取扱いについて理解を深めることができた。使用済核燃料の搬入・貯蔵管理は遠隔操作で行う等、安全性向上に資する技術革新が進み、これまで大きなトラブルは無いという。今後は再処理工場及び MOX 燃料工場の竣工・稼働が待たれるが、高レベル放射性廃棄物の施設での貯蔵管理期間は 30~50 年間であり、最終処分地の確定が、核燃料（原子燃料）サイクル推進の為に不可欠だと実感した。

出張報告

報告日 令和3年12月6日

会派名	柏崎の風	
報告者氏名	阿部 基、星野 正仁、春川 敏浩、柄沢 均、山本 博文、 白川 正志、田邊 優香、近藤 由香里	
種別	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究（ <input checked="" type="checkbox"/> 行政視察） <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 各種会議	
用務	リサイクル燃料貯蔵 株式会社 および むつ市議会 視察	
日時	令和3年11月25日（木） 10:30～11:30 13:20～16:30	
場所 （会場）	青森県むつ市	
調査項目等	原子力サイクル施設の現状と原子力関連施設立地地域との意見交換について	
概要	<p>○リサイクル燃料貯蔵 株式会社 施設視察 （説明者 立地広報グループ・■■■■ 氏）</p> <p>○むつ市議会 意見交換 （議長 大瀧 次男 氏、副議長 佐々木 孝徳 氏、 議員 富岡 幸夫 氏、議員 山本 留義 氏、議員 佐々木 肇 氏、 議員 白井 二郎 氏、オブザーバー議員 8名） （財務部長、企画政策部長、財務課長、 エネルギー戦略課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用済燃料中間貯蔵施設 ・使用済燃料税 	 
所感等	<p>【阿部 基】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用済燃料課題解決のため、リサイクル燃料備蓄センターを視察しました。2013年には貯蔵建屋（1棟目、3,000t貯蔵）が完成しており、柏崎刈羽原子力発電所からの使用済燃料受け入れ可能な状況であることを確認できました。また、受け入れ自治体である、むつ市議会議長や議員と意見交換をさせていただき、使用済燃料の考え方や今後の取り組み方について、共有する必要があるため、今後も調査研究を進めてまいります。 <p>【星野 正仁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル燃料備蓄センター施設：現在の状況と施設の概要今後の取り組みについて詳細な説明を聞きました。柏崎刈羽原子力発電所の再稼働については、大切な施 	

設です。併せて再処理工場もセットであると考えます。現在は、新規制基準への対応工事、完了後の検査を経て運用方針と進む計画を確認しました。基準工事を完了し早期の事業開始を望むところです。

- ・むつ市議会との意見交換：むつ市議会の現在の取り組み状況、経過、課題について柏崎市の取り組みと合わせて意見交換しました。特に使用済み核燃料税の累進課税の考え方、進め方、課題等についてとても有意義な意見交換が出来ました。大きな課題は、事業開始がいつになるのか、先の見えない現状です、柏崎市でも現在同様な状況だと思います。今回はとても良い意見交換でしたが、今後もむつ市議会と継続的に意見交換して情報共有していきたいと思います。

【春川 敏浩】

- ・2013年に施設の1棟目が完成したが各種の申請には6年間を要し2020年11月にリサイクル燃料備蓄センターとしての使用済み核燃料貯蔵事業変更許可が下りたが、現在では新基準による適合審査が待たれる状態である。この施設も津波対策には万全を期していることが確認できた。
- ・むつ市議会においては、全国原子力発電所立地議会サミットに加入するという事で非常に熱心に質疑応答がありました。中間貯蔵は最長50年の期間を設けて2棟の建設が予定されている。果たして中間貯蔵なのか事業者との協議の結論が見えないことが懸念されていた。使用済み核燃料税に対する新税調査検討特別委員会を設置し検討中なので、本市の事例を紹介しながら有意義な意見交換であった。

【柄沢 均】

- ・リサイクル燃料備蓄センターでは新規制基準による事業変更許可が取得され設工認の審査対応に取り組んでいるが、事業開始の目標時期が示されていない。むつ市議会ではむつ市使用済み核燃料税条例が可決され、事業開始時期の明確な見通しについて事業者と協議を続けている状況である。使用済み核燃料の中間貯蔵は原子力発電所の再稼働、そして使用済み燃料再処理工場の稼働と密接な関係がある。今後もむつ市議会とは意見交換を続け、情報を共有していきたい。

【山本 博文】

- ・むつ市のリサイクル燃料備蓄センターを視察させていただきました。使用済み燃料の中間貯蔵施設としてむつ市が誘致した経緯があり、現在規制庁への設計及び工事計画の変更認可申請中であり、事業開始まで時間がかかっている。特に使用済み燃料を金属キャスクに入れてこの施設で最長50年貯蔵し県外の最終処分場へ搬出するルールになっている。柏崎刈羽原発からも1基持ってくる予定を現場で確認できた。
- ・むつ市役所にてむつ市議会との意見交換を行った。テーマについては「使用済み核燃料中間貯蔵施設」と「使用済み核燃料税」で行われた。むつ市議会では、事業開始時期が見通せず困っているので規制庁に柏崎市議会と一緒に陳情に行きたいとの要望が出された。お互いの課題について積極的な意見交換が行われ、課題を共有でき

た。

【白川 正志】

- ・原子力サイクルの確立に向けた現状を現場で感じ取る目的で視察した。「リサイクル燃料備蓄センター」の立地から建設に至るこれまでの経緯や背景を確認した。事業開始時期は「事業開始段階の保安規定の変更認可」の見通しが得られた段階で、具体的な目標時期を見極めるとあり、現時点での課題を着実にクリアしていても事業が開始できるとは限らない、今の認可制度そのものの意義を見直す必要性を感じる。



【田邊 優香】

- ・リサイクル燃料備蓄センターを視察しました。使用済み核燃料を最終処分するまでの間、金属キャスクという全長 5.4m 直径 2.5m の筒に入れ使用済み核燃料の放射線を遮断、施設内の自然対流による空冷で臨界に達することを防ぐことのできる施設であり、現在は規制庁への事業変更許可を申請中であることを確認しました。むつ市議会との意見交換会では「使用済み核燃料中間貯蔵事業に関する経緯と現状」、「使用済み核燃料税について」行われました。むつ市の方々の意気込みや覚悟を感じました。柏崎市も深く関わることから、今後お互いに意見交換、情報共有をしつつ良い方向に向かうよう連携していきたいと感じました。

【近藤 由香里】

- ・リサイクル燃料貯蔵(株)では、「中間貯蔵施設は核燃料サイクルの重要な一過程である」との矜持を持って、意欲的に稼働の準備を進めている印象を受けた。また、むつ市議会の皆さんとの意見交換を通して、「地域を豊かにしたい」という明確な意思のもと、中間貯蔵施設を誘致したことへの責任と覚悟が感じられた。中間貯蔵施設の稼働は柏崎市の将来にとって大きな意味を持つ。今後は更にむつ市及びむつ市議会との交流を深め、相互理解・連携していくことが重要だと思う。









様式3

会派長	経理責任者
阿部 基 	田邊 優香 

政務活動費

令和3年11月18日

柏崎の風

氏名 阿部 基 
 星野 正仁 
 春川 敏浩 
 柄沢 均 
 山本 博文 
 白川 正志 
 田邊 優香 
 近藤 由香里 

政務活動申出書

次のとおり申出します。

種 別	■調査研究 (□行政視察) □研修会 □要請・陳情 □各種会議	
期 間	令和3年11月24日(水) ~ 令和3年11月26日(金)	
用 務	1	六ヶ所村原子燃料サイクル施設
	2	リサイクル燃料貯蔵施設
	3	
	4	
出張先	1	青森県むつ市
	2	
	3	
	4	
調査又は 要望項目 ※研修会、各種会 議は記入不要	1	原子炉核燃料の課題調査
	2	
	3	
	4	
その他	公共交通機関が少なく、経費削減のため、レンタカーを使用する (むつ市)	

添付書類

- ・調査研究 (行政視察含む)、陳情・要請活動の場合は行程表等
- ・研修会、各種会議等参加の場合は、内容がわかる書類等 (写し)

様式3-2

1. 主な行程

月 日	発着地	視察地	用務	宿泊地	備考
11/24	柏崎市 発 青森県六ヶ所村 着	六ヶ所村原子燃 料サイクル施設	会派視察 核燃料の課題調査	青森県むつ市	
11/25		リサイクル燃料 貯蔵施設	会派視察 核燃料の課題調査	青森県むつ市	
11/26	むつ市 発 柏崎市 着				
/					
/					
/					

前泊必要 (理由:)

後泊必要 (理由: 25日の視察後に帰宅が不可能なため)

2 必要経費

・ 宿泊費	20,540 円 × 8 人 =	164,320 円
・ 交通費	57,260 円 × 8 人 =	458,080 円
	合計	622,400 円

